



# 今月の主要指標 (令和3年4月公表分)

## 目 次

### 【主要指標の動き】

1	景気動向指数（D I）	1
2	人口	1
3	鉱工業指数（季節調整値）	1
4	新設住宅着工戸数	2
5	公共工事請負状況	2
6	宮崎空港国内線乗降客数	2
7	企業倒産状況	3
8	通関実績	3
9	百貨店・スーパー販売動向	3
10	消費者物価指数	4
11	有効求人倍率（季節調整値）	4
12	労働関係指数（事業所規模5人以上）	4

### 【参考】

・	「月例経済報告」抜粋	5
・	「宮崎県金融経済概況」抜粋	6
・	参考指標一覧	7

令和3年5月

宮崎県総合政策部統計調査課



※この統計表は、令和3年4月30日までに得られた数値により作成しています。

「統計みやざき」は、以下のページに掲載しています。

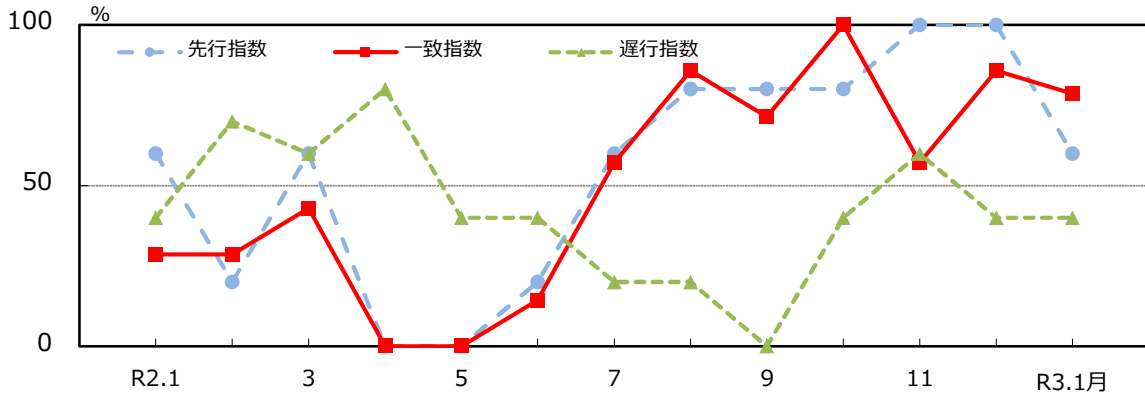
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/tokeichosa/kense/toke/index-47.html>

また、「みやざき統計BOX」でも閲覧することができます。

<https://stat.pref.miyazaki.lg.jp/>

# [主要指標の動き]

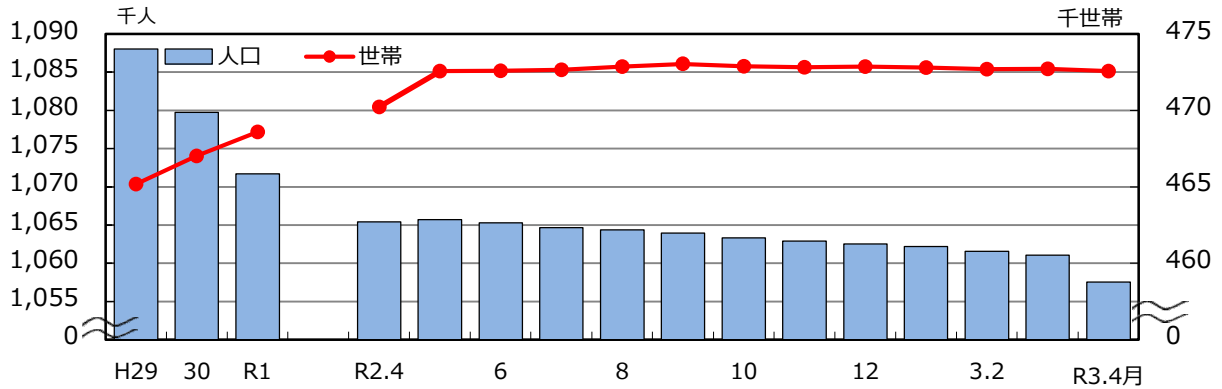
## 【景気動向指数(DI)】



令和3年1月の本県の景気動向指数は、先行指数60.0、一致指数78.6、遅行指数40.0となりました。

(1-1表 資料：県統計調査課)

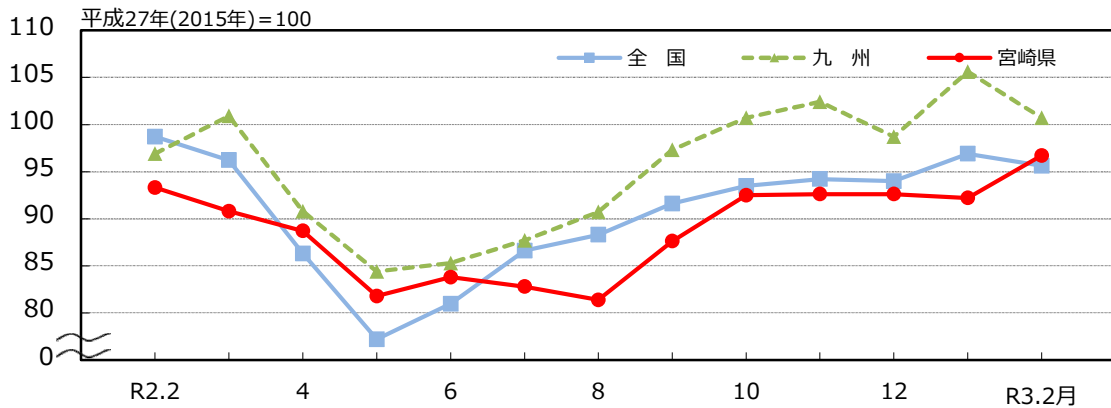
## 【人口】



令和3年4月1日現在の本県の推計人口は、1,057,515人で前月より3,517人の減少となりました。また、世帯数は、前月より150世帯減少して472,569世帯となりました。

(2-1表 資料：県統計調査課)

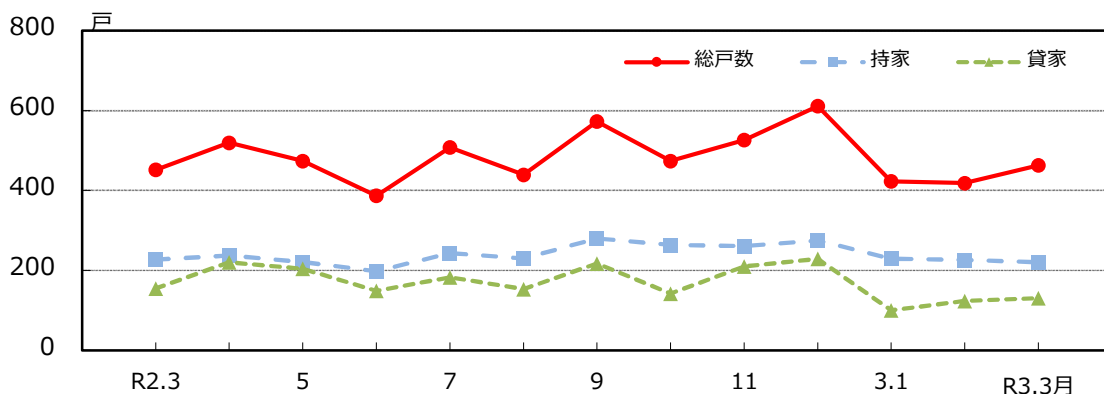
## 【鉱工業指数 (季節調整済指数、平成27年(2015年)=100)】



令和3年2月の本県の生産指数は96.7で、前月比4.9%の上昇となりました。  
 全国生産指数は95.6で、前月比1.3%の低下となりました。  
 また、九州の生産指数は100.7で、前月比4.6%の低下となりました。  
 ※本県・九州は速報値、全国は確報値

(4-3表 資料：県統計調査課)

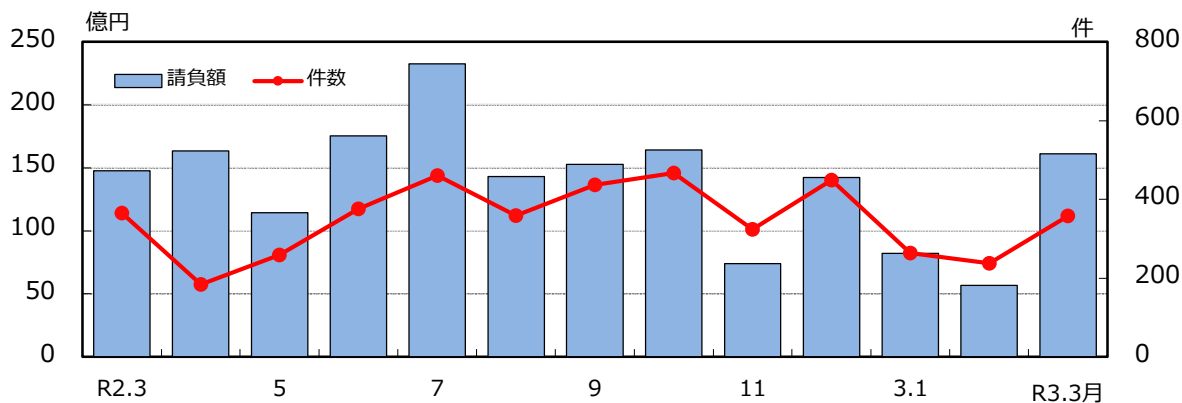
【新設住宅着工戸数】



令和3年3月の県内の新設住宅着工戸数は463戸で、前年同月比2.4%の増加となりました。利用関係別では、持家が220戸で前年同月比3.1%減少、貸家が130戸で同16.1%減少となりました。

(5-1表 資料：国土交通省)

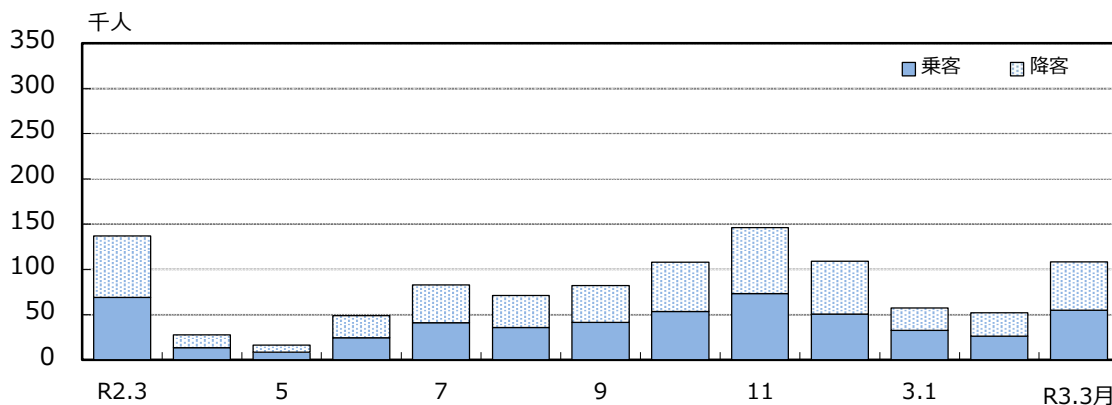
【公共工事請負状況】



前払保証からみた令和3年3月の県内の公共工事請負状況は、件数358件、請負金額161億13百万円で、件数は前年同月比1.9%減、請負金額は前年同月比9.0%増となりました。

(5-2表 資料：西日本建設業保証(株) 宮崎支店)

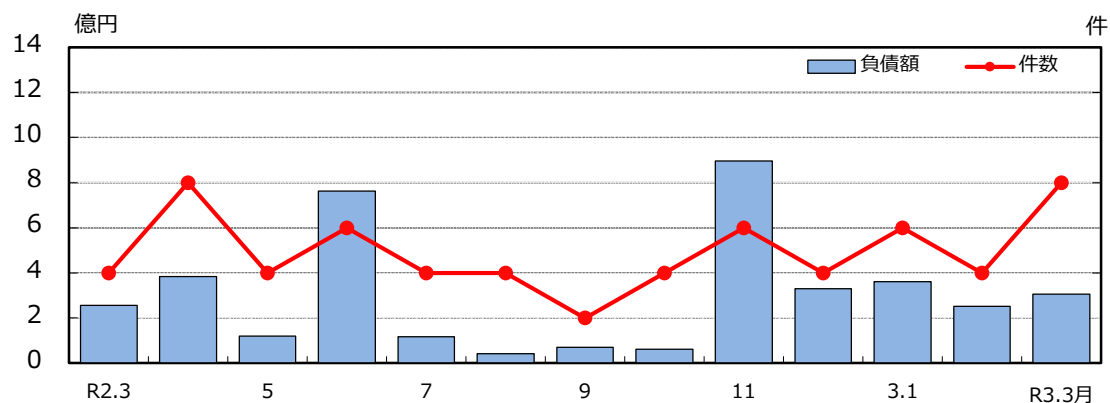
【宮崎空港国内線乗降客数】



令和3年3月の宮崎空港の国内線乗降客数(チャーター便を含む。)は108,608人で、前年同月を20.8%下回りました。

(7-3表 資料提供：宮崎交通(株))

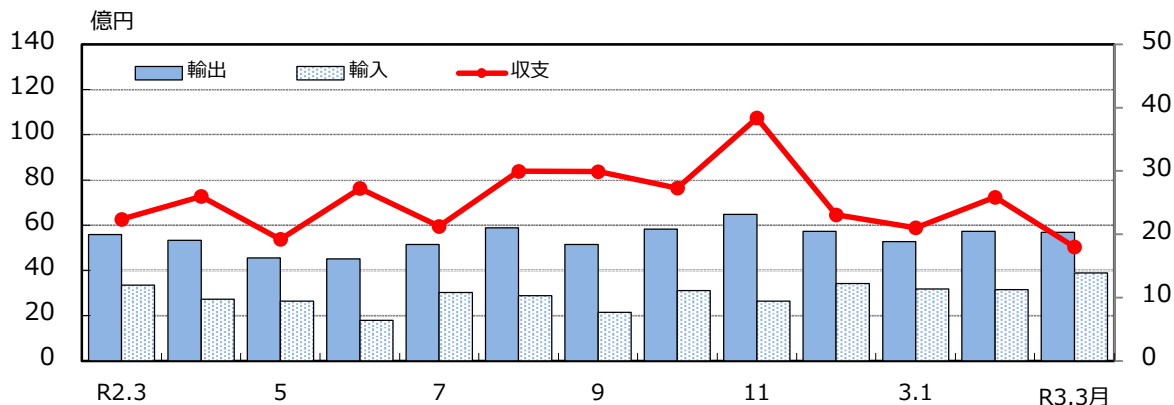
### 【企業倒産状況】



令和3年3月の企業倒産（負債額1千万円以上の法人及び個人企業）は4件で、負債総額は3億6百万円でした。

（8-6表 資料：(株)東京商工リサーチ宮崎支店）

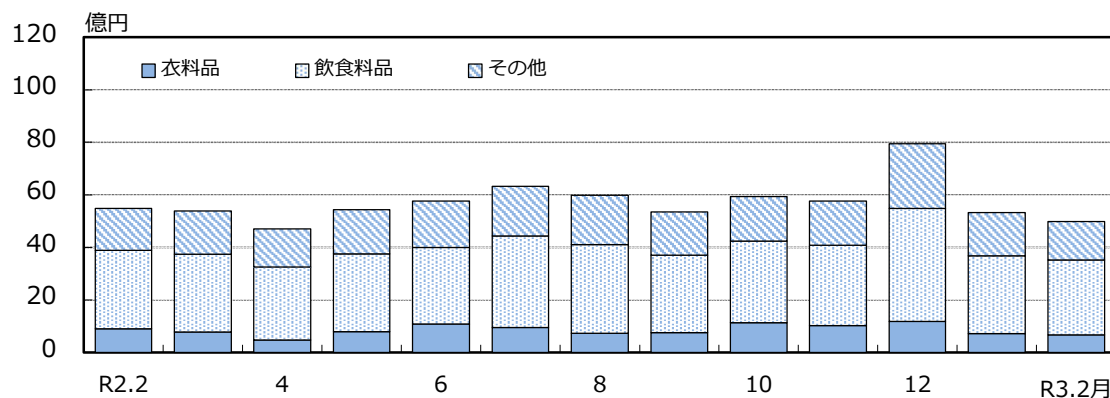
### 【通関実績】



令和3年3月の宮崎県内（細島港、宮崎空港、油津港）における輸出額は56億95百万円でした。また、輸入額は38億97百万円でした。なお、輸出額から輸入額を差し引いた収支は17億98百万円でした。

（9-1表 資料：財務省）

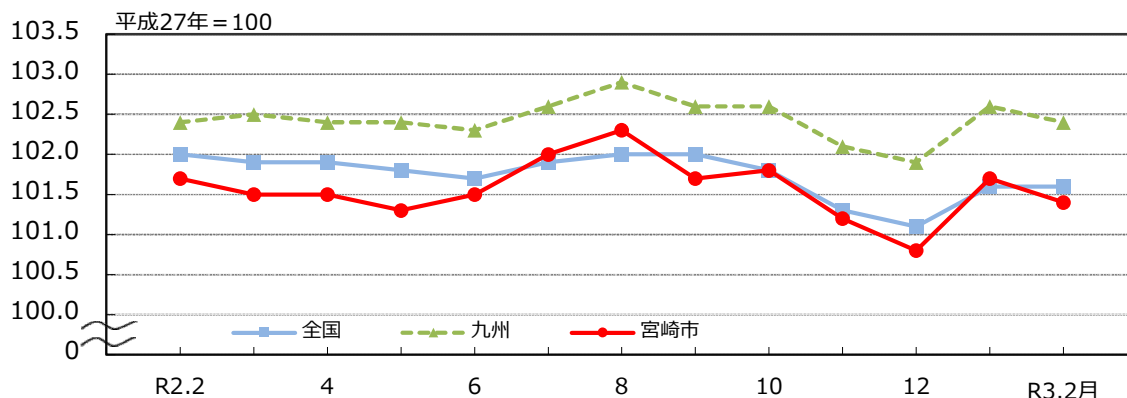
### 【百貨店・スーパー販売動向】



令和3年2月の県内百貨店及びスーパー（計35事業所）の総販売高は49億86百万円で、前年同月比9.1%減（既存店では6.9%減）となりました。

（9-2表 資料：経済産業省）

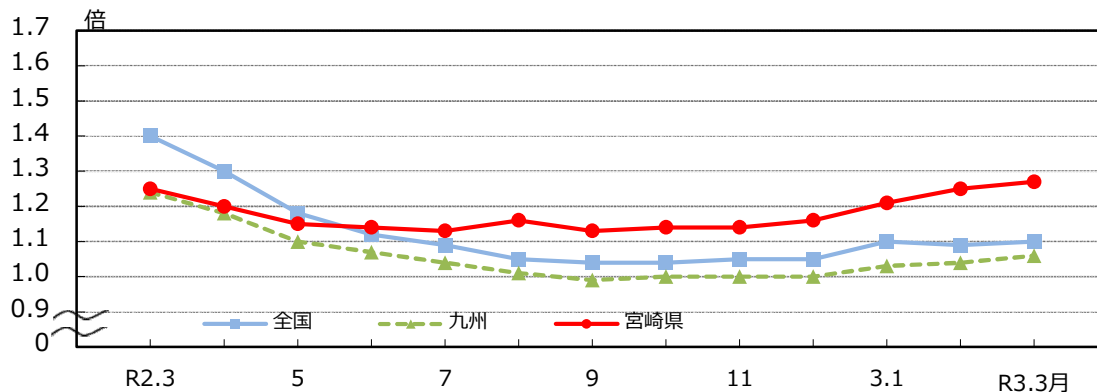
【消費者物価指数】



令和3年2月の宮崎市の消費者物価指数(平成27年=100)は総合指数で101.4となり、前月比は0.3%の下落、前年同月比は03%の下落となりました。

(10-3表 資料：県統計調査課)

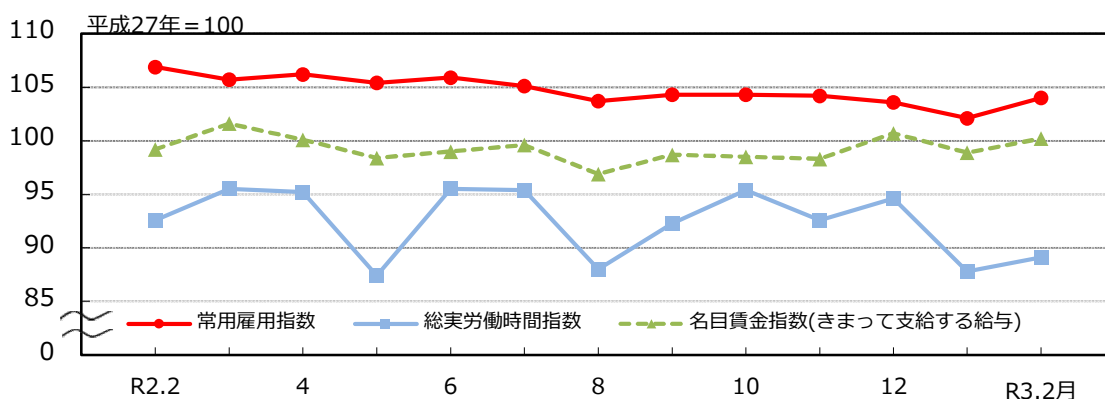
【有効求人倍率】



令和3年3月の本県の有効求人倍率(季節調整値)は1.27倍となり、前月より0.02ポイント上昇し、前年同月より0.02ポイント上昇となりました。

(11-1表 資料：宮崎労働局職業安定部)

【労働関係指数(事業所規模5人以上)】



令和3年2月の本県の常用雇用指数(平成27年=100)は104.0で、前年同月を2.7%下回りました。総実労働時間指数は89.1で、前年同月を3.8%下回りました。また、名目賃金指数(きまって支給する給与)は100.2で、前年同月を1.0%上回りました。

(11-2表 資料：県統計調査課)

**[参考]**

**「月例経済報告」抜粋（令和3年4月22日：内閣府）**

**【基調判断】**

3月月例	4月月例
<p>景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。</p> <p>先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、<u>社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、感染の動向が内外経済に与える影響に十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</u></p>	<p>景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。</p> <p>先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、<u>持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</u></p>

※ 下線部は、先月から変更した部分

**【各 論】**

	3月月例	4月月例
個人消費	このところ弱含んでいる	このところ弱含んでいる
設備投資	<u>このところ持ち直しの動きがみられる</u>	持ち直している
住宅建設	おおむね横ばいとなっている	おおむね横ばいとなっている
公共投資	堅調に推移している	高水準で底堅く推移している
輸 出	<u>このところ増勢が鈍化している</u>	増加テンポが緩やかになっている
輸 入	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる
貿易・サービス収支	<u>黒字となっている</u>	おおむね均衡している
生 産	持ち直している	持ち直している
企業収益	感染症の影響により、非製造業では弱さがみられるものの、総じてみれば持ち直している	感染症の影響により、非製造業では弱さがみられるものの、総じてみれば持ち直している
業況判断	厳しさは残るものの、持ち直しの動きがみられる	厳しさは残るものの、持ち直しの動きがみられる
倒産件数	減少している	減少している
雇用情勢	感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる	感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる
国内企業物価	緩やかに上昇している	緩やかに上昇している
消費者物価	横ばいとなっている	横ばいとなっている
海外経済	<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。</p> <p>先行きについては、<u>持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染の再拡大によるリスクに十分留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</u></p>	<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。</p> <p>先行きについては、<u>持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染の再拡大によるリスクに十分留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</u></p>

※ 下線部は、先月から変更した部分

[参考]

「宮崎県金融経済概況」抜粋（2021年4月1日：日本銀行宮崎事務所）

【概要】

3月月例	4月月例
<p>宮崎県の景気は、このところ足踏み状態となっている。</p> <p>すなわち、最終需要面をみると、個人消費は、一部に弱めの動きがみられているものの、基調としては緩やかに持ち直している。観光は、厳しい状況が続いている。住宅投資は、弱めの動きとなっている。公共投資は、増加している。</p> <p>生産は、<u>持ち直している。</u></p> <p>企業部門の動向を短観（<u>12月</u>&lt;鹿児島・宮崎両県集計分&gt;）でみると、景況感は、<u>持ち直しつつある。</u>設備投資は、高水準で推移している。</p> <p>こうした企業動向を反映して、雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。</p>	<p>宮崎県の景気は、このところ足踏み状態となっている。</p> <p>すなわち、最終需要面をみると、個人消費は、一部に弱めの動きがみられているものの、基調としては緩やかに持ち直している。観光は、厳しい状況が続いている。住宅投資は、弱めの動きとなっている。公共投資は、増加している。</p> <p>生産は、<u>持ち直しの動きが一服している。</u></p> <p>企業部門の動向を短観（<u>3月</u>&lt;鹿児島・宮崎両県集計分&gt;）でみると、景況感は、<u>非製造業を中心に小幅に悪化した。</u>設備投資は、高水準で推移している。</p> <p>こうした企業動向を反映して、雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。</p>



( 参考指標一覧 )

— 全国 —

年 月	人 口	世帯数	景気動向指数 (DI)			鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数	
			先行指数	一致指数	遅行指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数
	万人	千世帯				27年=100	27年=100	27年=100	27年=100	27年=100	27年=100
H 27 年	12,709	56,412	—	—	—	—	100.0	—	100.0	—	98.0
H 28 年	12,693	56,951	—	—	—	—	100.0	—	99.7	—	94.9
H 29 年	12,670	57,477	—	—	—	—	103.1	—	102.2	—	98.8
H 30 年	12,644	58,008	—	—	—	—	104.2	—	103.0	—	100.5
R 1 年	12,617	58,527	—	—	—	—	101.1	—	100.2	—	101.7
R 2 年	12,571	59,072	—	—	—	—	90.9	—	89.7	—	93.2
R 2 年 3 月	12,596	—	18.2	0.0	22.2	96.2	105.2	93.8	104.9	105.1	101.7
R 2 年 4 月	12,593	—	18.2	0.0	11.1	86.3	85.3	84.1	82.3	105.1	103.8
R 2 年 5 月	12,590	—	9.1	0.0	5.6	77.2	71.5	75.9	69.2	102.6	104.8
R 2 年 6 月	12,586	—	18.2	10.0	22.2	81.0	82.7	81.1	82.9	100.8	101.5
R 2 年 7 月	12,584	—	72.7	80.0	22.2	86.6	90.0	85.4	87.8	99.5	101.3
R 2 年 8 月	12,581	—	100.0	80.0	50.0	88.3	79.8	87.4	79.6	98.6	100.2
R 2 年 9 月	12,575	—	100.0	70.0	33.3	91.6	95.4	90.7	95.1	97.6	96.7
R 2 年 10 月	12,571	—	100.0	90.0	44.4	93.5	97.4	92.7	95.7	96.6	96.1
R 2 年 11 月	12,567	—	100.0	95.0	38.9	94.2	95.3	93.5	94.0	95.4	95.4
R 2 年 12 月	12,571	—	72.7	90.0	33.3	94.0	97.8	92.9	87.4	96.0	93.2
R 3 年 1 月	12,557	—	70.0	66.7	37.5	96.9	88.4	95.6	86.8	95.1	96.5
R 3 年 2 月	12,562	—	—	—	—	95.6	92.6	94.4	91.5	94.4	95.1
R 3 年 3 月	12,548	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 3 年 4 月	12,541	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資料	総務省		内閣府			経済産業省					

— 本 県 —

年 月	人 口	世帯数	景気動向指数 (DI)			鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数	
			先行指数	一致指数	遅行指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数
	人	世帯				27年=100	27年=100	27年=100	27年=100	27年=100	27年=100
H 27 年	1,104,069	462,858	—	—	—	—	100.0	—	100.0	—	94.4
H 28 年	1,095,863	465,186	—	—	—	—	98.6	—	99.9	—	88.6
H 29 年	1,088,044	467,011	—	—	—	—	96.2	—	97.7	—	95.4
H 30 年	1,079,727	468,593	—	—	—	—	96.7	—	97.3	—	102.4
R 1 年	1,071,723	470,687	—	—	—	—	95.8	—	93.7	—	116.7
R 2 年	1,063,324	472,890	—	—	—	—	88.8	—	89.2	—	106.9
R 2 年 3 月	1,069,386	470,438	60.0	42.9	60.0	90.8	96.1	90.7	94.0	116.0	116.7
R 2 年 4 月	1,065,444	470,231	0.0	0.0	80.0	88.7	89.9	89.8	88.7	114.4	116.4
R 2 年 5 月	1,065,689	472,562	0.0	0.0	40.0	81.8	75.5	79.7	72.0	118.2	119.1
R 2 年 6 月	1,065,283	472,578	20.0	14.3	40.0	83.8	81.7	79.7	78.4	119.3	118.3
R 2 年 7 月	1,064,681	472,655	60.0	57.1	20.0	82.8	82.4	83.4	85.1	114.3	112.9
R 2 年 8 月	1,064,353	472,875	80.0	85.7	20.0	81.4	75.5	85.8	79.7	109.0	109.0
R 2 年 9 月	1,063,934	473,043	80.0	71.4	0.0	87.6	90.3	88.0	90.8	111.7	110.1
R 2 年 10 月	1,063,324	472,890	80.0	100.0	40.0	92.5	100.6	94.3	100.4	110.5	111.0
R 2 年 11 月	1,062,872	472,809	100.0	57.1	60.0	92.6	96.0	92.6	98.4	110.5	109.2
R 2 年 12 月	1,062,538	472,884	100.0	85.7	40.0	92.6	98.0	92.0	102.3	110.2	108.8
R 3 年 1 月	1,062,180	472,800	60.0	78.6	40.0	92.2	85.6	96.3	86.9	103.8	105.5
R 3 年 2 月	1,061,540	472,701	—	—	—	96.7	91.3	96.6	90.4	105.0	105.8
R 3 年 3 月	1,061,032	472,719	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 3 年 4 月	1,057,515	472,569	—	—	—	—	—	—	—	—	—
表	2-1		1-1			4-3					
資料	県統計調査課										

- 注
- 1 本県の「表」は「統計みやざき」の掲載表を示しています。
  - 2 人口の年欄は各年10月1日現在、月欄は各月1日現在です。平成27年は国勢調査人口です。
  - 3 全国の世帯数の年欄は、平成25年までは各年3月31日現在、平成26年からは各年1月1日現在の数値です。また、本県の世帯数の年欄は各年10月1日現在の数値です。
  - 4 鉱工業指数について、令和元年12月までの数値は年間補正後の数値です。

— 全国 —

年 月	新設住宅着工戸数			公共工事請負状況		着 工 建 築 物		航空便利用		銀行勘定 (年月末)	
	総戸数	持家		件数	請負額	床面積	工事費 予定額	乗客	降客	預金	貸出
		戸	戸								
H 27 年	909,299	283,366	378,718	246,849	139,365	129,444	249,132	—	—	6,798,664	4,759,372
H 28 年	967,237	292,287	418,543	245,770	142,743	132,962	263,150	—	—	7,350,014	4,915,734
H 29 年	964,641	284,283	419,397	251,147	143,692	134,679	276,981	—	—	7,639,463	5,052,386
H 30 年	942,370	283,235	396,404	243,696	139,210	131,149	267,177	—	—	7,797,315	5,154,804
R 1 年	905,123	288,738	342,289	251,437	148,384	127,555	272,809	—	—	8,001,229	5,246,636
R 2 年	814,765	261,088	306,753	247,224	153,967	127,553	272,807	—	—	8,765,116	5,544,439
R 2 年 3 月	70,729	22,327	26,545	18,916	14,870	9,837	21,575	—	—	8,162,423	5,305,659
R 2 年 4 月	69,162	21,018	25,379	19,888	23,054	9,992	21,336	—	—	8,319,503	5,401,299
R 2 年 5 月	63,682	19,697	24,041	15,417	13,291	9,444	20,127	—	—	8,575,973	5,499,699
R 2 年 6 月	71,101	23,650	26,666	25,676	16,386	9,925	21,522	—	—	8,616,325	5,541,300
R 2 年 7 月	70,232	22,708	27,696	27,514	15,432	9,701	20,247	—	—	8,612,484	5,540,836
R 2 年 8 月	69,101	21,915	27,671	22,661	13,009	9,414	19,630	—	—	8,657,563	5,537,960
R 2 年 9 月	70,186	22,337	25,053	28,508	14,932	10,068	22,758	—	—	8,672,020	5,533,213
R 2 年 10 月	70,685	23,013	26,043	26,752	13,426	9,613	20,150	—	—	8,676,350	5,526,478
R 2 年 11 月	70,798	24,010	26,451	20,329	8,814	9,371	19,039	—	—	8,778,243	5,548,029
R 2 年 12 月	65,643	22,819	24,423	17,393	7,345	9,179	19,862	—	—	8,765,116	5,544,439
R 3 年 1 月	58,448	19,200	19,794	11,226	6,328	8,377	18,618	—	—	8,787,849	5,547,517
R 3 年 2 月	60,764	20,390	22,556	10,186	6,485	8,595	19,035	—	—	8,822,614	5,564,685
R 3 年 3 月	71,787	22,340	27,245	18,727	15,156	10,435	22,001	—	—	—	—
R 3 年 4 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資 料	国土交通省			北海道建設業信用保証、東日本建設業保証、西日本建設業保証		国土交通省				日本銀行	

— 本 県 —

年 月	新設住宅着工戸数			公共工事請負状況		着 工 建 築 物		宮崎空港国内線		銀行勘定 (年月末)	
	総戸数	持家		件数	請負額	床面積	工事費 予定額	乗客	降客	預金	貸出
		戸	戸								
H 27 年	6,443	3,092	2,516	3,955	109,660	1,040,146	15,430	1,423,186	1,426,378	29,666	23,138
H 28 年	7,337	3,290	2,956	4,298	127,355	1,107,113	17,158	1,475,383	1,475,734	30,469	24,227
H 29 年	6,985	3,139	2,707	4,487	126,512	1,168,692	19,064	1,524,216	1,522,028	31,696	25,011
H 30 年	6,708	3,201	2,738	4,236	121,689	1,223,422	19,921	1,581,102	1,583,763	32,704	25,934
R 1 年	6,463	3,328	2,278	4,446	138,125	1,097,597	18,368	1,632,010	1,634,699	33,429	26,368
R 2 年	5,886	2,913	2,096	4,123	164,965	927,646	15,842	682,252	672,162	36,962	27,449
R 2 年 3 月	452	227	155	365	14,782	58,675	919	69,150	67,904	33,756	26,730
R 2 年 4 月	520	237	220	181	16,301	87,762	1,557	13,436	14,249	34,242	26,340
R 2 年 5 月	474	221	204	259	11,427	66,032	1,132	8,569	7,674	34,815	26,666
R 2 年 6 月	387	198	149	376	17,526	57,687	985	24,382	24,388	35,918	26,861
R 2 年 7 月	508	243	183	461	23,264	79,635	1,538	40,923	41,682	36,089	27,049
R 2 年 8 月	439	230	153	359	14,297	75,567	1,705	35,987	35,392	36,347	27,121
R 2 年 9 月	573	280	217	437	15,297	114,028	2,018	41,313	40,888	36,215	27,193
R 2 年 10 月	474	264	142	467	16,424	102,728	1,204	53,502	54,730	36,331	27,198
R 2 年 11 月	526	261	210	324	7,411	77,371	1,239	73,301	72,823	36,419	27,167
R 2 年 12 月	611	275	229	449	14,242	85,890	1,358	50,430	58,778	36,962	27,449
R 3 年 1 月	423	229	100	264	8,220	85,876	1,641	32,664	24,574	37,047	27,411
R 3 年 2 月	419	226	124	238	5,677	63,997	1,105	26,366	25,729	37,471	27,426
R 3 年 3 月	463	220	130	358	16,113	81,648	1,574	55,172	53,436	—	—
R 3 年 4 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
表	5-1			5-2		5-3		7-3		8-3	
資 料	国土交通省			西日本建設業保証(株)宮崎支店		国土交通省		宮崎交通		日本銀行	

注 5 銀行勘定は第二地方銀行協会加盟行を含むベースで選及調整済です。(信用金庫、信用組合等の数値は含まれません。)

— 全国 —

年 月	手 形		企業倒産状況		通 関 額		百貨店・スーパー販売高				延べ 宿泊客数	物 価 指 数	
	交 換 高	取 引 停 止 高	件 数	負 債 額	輸 出	輸 入	総販売高	衣 料 品	食 料 品	そ の 他		国 内 企 業 物 価	消 費 者 物 価
	億円	億円	件	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	万人泊	27年=100	27年=100
H 27 年	2,990,323	162	8,812	21,124	756,139	784,055	211,591	44,248	124,538	42,004	50,408	100.0	100.0
H 28 年	4,242,244	39	8,446	20,061	700,358	660,420	210,775	41,928	126,453	41,772	49,249	96.5	99.9
H 29 年	3,741,581	46	8,405	31,676	782,865	753,792	210,825	40,686	127,094	42,512	50,960	98.7	100.4
H 30 年	2,612,755	30	8,235	14,855	814,788	827,033	210,914	40,535	127,297	42,565	50,902	101.3	101.3
R 1 年	1,839,809	25	8,383	14,232	769,317	785,995	210,992	40,441	127,455	42,589	54,322	101.5	101.8
R 2 年	1,342,535	103	7,773	12,200	684,066	677,369	197,340	27,653	133,120	36,569	30,480	100.3	101.8
R 2 年 3 月	152,678	2	740	1,059	63,581	63,496	16,219	2,230	10,927	3,063	2,394	101.0	101.9
R 2 年 4 月	113,043	2	743	1,450	52,060	61,417	13,450	815	10,508	2,127	971	99.4	101.9
R 2 年 5 月	108,260	9	314	813	41,856	50,423	14,529	1,240	10,919	2,370	779	98.9	101.8
R 2 年 6 月	122,827	1	780	1,288	48,624	51,513	16,789	2,721	10,955	3,114	1,424	99.6	101.7
R 2 年 7 月	101,374	2	789	1,008	53,692	53,828	16,918	2,408	11,363	3,147	2,158	100.2	101.9
R 2 年 8 月	94,787	74	667	724	52,331	50,051	16,882	2,115	11,586	3,181	2,615	100.3	102.0
R 2 年 9 月	104,335	2	565	707	60,541	53,864	15,680	2,143	10,558	2,980	2,602	100.1	102.0
R 2 年 10 月	78,767	1	624	783	65,658	57,075	16,303	2,685	10,634	2,984	3,241	99.9	101.8
R 2 年 11 月	106,569	3	569	1,021	61,137	57,578	16,781	2,651	10,936	3,194	3,450	99.8	101.3
R 2 年 12 月	105,541	0	558	1,385	67,062	59,619	21,036	3,044	13,951	4,041	2,786	100.3	101.1
R 3 年 1 月	96,524	2	474	814	57,796	61,067	16,284	2,241	11,061	2,983	1,729	100.7	101.6
R 3 年 2 月	86,404	0	446	675	60,382	58,265	14,969	1,887	10,358	2,723	1,763	101.3	101.6
R 3 年 3 月	148,191	0	634	1,415	73,783	67,161						102.1	
資 料	全国銀行協会		東京商工 リサーチ		財務省		経済産業省				観光庁	日本銀行	総務省

— 本 県 —

年 月	手 形		企業倒産状況		通 関 額		百貨店・スーパー販売高				主要ホテル ・旅館 宿泊客数	物 価 指 数	
	交 換 高	取 引 停 止 高	件 数	負 債 額	輸 出	輸 入	総販売高	衣 料 品	食 料 品	そ の 他		国 内 企 業 物 価	消 費 者 物 価
	百万円	百万円	件	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	人泊		27年=100
H 27 年	232,508	11	39	3,564	90,633	58,139	80,087	20,503	41,261	18,415	1,129,728	—	100.0
H 28 年	204,053	8	31	4,216	70,338	47,109	77,432	16,673	41,141	19,600	1,151,238	—	100.3
H 29 年	196,138	4	28	3,087	70,267	53,100	76,815	15,883	40,060	20,841	1,188,172	—	100.9
H 30 年	191,191	10	32	10,109	77,625	50,191	73,584	14,657	37,530	21,348	1,250,586	—	101.4
R 1 年	173,951	14	26	1,463	74,718	56,153	73,629	14,089	37,818	21,693	1,283,669	—	101.7
R 2 年	156,857	58	33	3,454	66,164	34,024	70,224	11,071	37,881	21,272	776,036	—	101.6
R 2 年 3 月	17,412	—	2	256	5,587	3,349	5,390	778	2,966	1,647	57,862	—	101.5
R 2 年 4 月	14,104	—	4	384	5,341	2,740	4,702	477	2,779	1,447	18,797	—	101.5
R 2 年 5 月	9,820	—	2	120	4,558	2,639	5,438	792	2,959	1,687	11,303	—	101.3
R 2 年 6 月	16,531	—	3	763	4,516	1,792	5,759	1,080	2,923	1,757	24,765	—	101.5
R 2 年 7 月	13,509	0	2	117	5,149	3,025	6,319	954	3,480	1,885	51,591	—	102.0
R 2 年 8 月	13,657	—	2	42	5,890	2,896	5,982	739	3,376	1,867	63,844	—	102.3
R 2 年 9 月	12,613	—	1	70	5,143	2,152	5,345	763	2,945	1,637	66,747	—	101.7
R 2 年 10 月	9,278	58	2	62	5,840	3,110	5,939	1,132	3,116	1,692	86,570	—	101.8
R 2 年 11 月	13,751	—	3	896	6,485	2,650	5,767	1,025	3,058	1,684	105,797	—	101.2
R 2 年 12 月	8,819	—	2	330	5,732	3,426	7,944	1,190	4,303	2,450	82,383	—	100.8
R 3 年 1 月	12,369	—	3	361	5,278	3,176	5,319	721	2,969	1,629	31,183	—	101.7
R 3 年 2 月	10,701	—	2	252	5,734	3,146	4,986	672	2,855	1,458	46,715	—	101.4
R 3 年 3 月	16,287	—	4	306	5,695	3,897						—	
R 3 年 4 月												—	
表	8-4		8-6		9-1		9-2					10-1	10-3
資 料	宮崎県銀行協会		東京商工 リサーチ		財務省		経済産業省				県観光推進課		県統計 調査課

注 6 商業動態統計の改正に伴い、平成27年7月分から、統計の名称が「百貨店・スーパー販売動向」に変更されました。

また、令和2年2月以前の数値は公表値に一定のリンク係数を乗じた数値を掲載しています。

詳細については、経済産業省のホームページをご覧ください。

7 本県の消費者物価指数及び家計消費額は、宮崎市の分です。

— 全国 —

年 月	家計消費額 (一世帯当) 円	有効求人 倍率 倍	新規求職 申込件数 千件	新規求人数 千人	賃金指数				常用雇用 指数 27年=100	総実労働 時間 指数 27年=100	所定外労働 時間指数 (製造業) 27年=100	完全 失業率 %
					現金給与総額		きまって支給する給与					
					名目	実質	名目	実質				
H 27 年	287,373	1.20	5,739	10,357	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	3.4
H 28 年	282,188	1.36	5,369	10,928	100.7	100.8	100.2	100.3	102.0	99.5	99.4	3.1
H 29 年	283,027	1.50	5,160	11,553	101.1	100.6	100.7	100.2	104.7	99.3	101.8	2.8
H 30 年	287,315	1.61	4,895	11,721	102.5	100.8	101.6	99.9	105.8	98.5	102.4	2.4
R 1 年	293,379	1.60	4,752	11,505	102.1	99.8	101.4	99.1	107.9	96.3	94.8	2.4
R 2 年	277,926	1.19	4,619	9,010	100.9	98.6	100.7	98.4	109.0	93.6	76.0	2.8
R 2 年 3 月	292,214	1.40	411	835	89.3	87.2	101.0	98.6	108.1	94.9	89.8	2.5
R 2 年 4 月	267,922	1.30	469	656	87.1	85.1	101.4	99.1	109.0	95.4	76.1	2.6
R 2 年 5 月	252,017	1.18	357	637	85.2	83.3	98.9	96.7	108.3	84.3	56.3	2.8
R 2 年 6 月	273,699	1.12	435	756	140.4	137.4	100.4	98.2	108.7	94.8	58.0	2.8
R 2 年 7 月	266,897	1.09	389	700	116.9	114.3	100.7	98.4	109.1	97.1	64.8	2.9
R 2 年 8 月	276,360	1.05	341	662	86.6	84.5	100.0	97.6	109.2	89.2	66.5	3.0
R 2 年 9 月	269,863	1.04	369	758	85.4	83.3	100.7	98.2	109.1	94.1	74.4	3.0
R 2 年 10 月	283,508	1.04	401	789	85.7	83.8	101.7	99.4	109.5	97.7	80.1	3.1
R 2 年 11 月	278,718	1.05	322	709	88.9	87.4	101.1	99.4	109.7	95.6	85.2	3.0
R 2 年 12 月	315,007	1.05	301	722	173.6	171.2	101.2	99.8	109.8	94.8	86.9	3.0
R 3 年 1 月	267,760	1.10	392	786	86.1	84.4	100.1	98.1	109.5	89.0	80.7	2.9
R 3 年 2 月	252,451	1.09	397	766	84.2	82.6	100.2	98.3	109.3	90.6	85.2	2.9
R 3 年 3 月		1.10	455	829								2.6
R 3 年 4 月												
資 料	総務省				厚生労働省							総務省

— 本 県 —

年 月	家計消費額 (一世帯当) 円	有効求人 倍率 倍	新規求職 申込件数 人	新規求人数 人	賃金指数				常用雇用 指数 27年=100	総実労働 時間 指数 27年=100	所定外労働 時間指数 (製造業) 27年=100	完全 失業率 %
					現金給与総額		きまって支給する給与					
					名目	実質	名目	実質				
H 27 年	256,959	1.03	66,552	102,272	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	3.2
H 28 年	276,311	1.22	63,453	112,443	99.4	99.1	99.6	99.3	98.8	98.3	100.4	2.3
H 29 年	266,851	1.40	60,854	122,279	100.2	99.0	101.1	99.9	99.3	96.8	110.7	2.0
H 30 年	250,452	1.50	58,042	123,251	100.3	98.4	101.1	99.2	104.4	96.1	109.0	1.3
R 1 年	263,264	1.45	56,254	116,951	98.5	96.3	100.6	98.3	105.9	93.7	92.8	1.6
R 2 年	261,710	1.18	52,651	101,310	97.9	95.7	99.3	97.1	105.2	92.9	81.6	2.0
R 2 年 3 月	289,115	1.25	4,895	8,487	89.1	87.2	101.6	99.4	105.7	95.5	98.7	2.1
R 2 年 4 月	235,741	1.20	6,233	7,718	86.7	84.8	100.1	97.9	106.2	95.2	73.3	—
R 2 年 5 月	288,753	1.15	4,388	7,321	83.7	82.1	98.4	96.5	105.4	87.4	63.3	—
R 2 年 6 月	239,016	1.14	4,534	8,564	123.4	120.6	99.0	96.8	105.9	95.5	64.7	2.0
R 2 年 7 月	257,466	1.13	4,221	7,919	115.3	112.3	99.6	97.0	105.1	95.4	68.0	—
R 2 年 8 月	273,325	1.16	3,921	7,952	85.6	83.0	96.9	94.0	103.7	88.0	74.0	—
R 2 年 9 月	224,442	1.13	4,087	8,761	83.6	81.6	98.7	96.4	104.3	92.3	81.3	2.0
R 2 年 10 月	290,798	1.14	4,270	9,459	83.4	81.2	98.5	95.9	104.3	95.4	90.0	—
R 2 年 11 月	225,050	1.14	3,587	8,505	88.0	86.3	98.3	96.4	104.2	92.6	88.0	—
R 2 年 12 月	296,349	1.16	3,066	8,334	165.0	162.6	100.7	99.2	103.6	94.6	93.3	1.8
R 3 年 1 月	276,086	1.21	4,602	10,052	85.5	83.3	98.9	96.4	102.1	87.8	94.0	—
R 3 年 2 月	220,254	1.25	4,386	9,301	85.1	83.2	100.2	97.9	104.0	89.1	97.3	—
R 3 年 3 月		1.27	4,977	9,618								
R 3 年 4 月												
表	10-7		11-1		11-2							
資 料	県統計 調査課		厚生労働省宮崎労働局		県統計調査課							総務省

注 8 家計消費額は、「二人以上の世帯」です。  
 9 有効求人倍率は、パートタイムを含みます。年計は原数値です。  
 10 賃金指数、雇用指数、総実労働時間指数は、事業所規模5人以上です。所定外労働時間指数（製造業）は、事業所規模30人以上です。  
 11 本県の完全失業率について、労働力調査では都道府県別に表章するように標本設計を行っておらず（北海道及び沖縄県を除く）、標本規模も小から、全国結果に比べ標本誤差が大きく、結果の利用に当たっては注意を要します。  
 また、掲載している数値は四半期平均です（例：3月に記載している値は1～3月平均）。